

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区の避難指示が解除されました。さらに2022年6月には下野上地区など町内の一部で避難指示が解除され、住民が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

利綱さん！ お久しぶりです！

こんにちは👋 今回はみなさんご存じ、前町長の渡邊利綱さんのお宅にお邪魔して、話を聞くことができましたよ🏠 引退後どうされているのか気になっていた方も多いのではないのでしょうか!?

現在、修理した大川原の自宅で暮らしている利綱さん🏠 農作業に精を出したり、昔からの知人と会って旧交をあたためているとのこと💖 「ありがたいことにいろんな方が家に顔を出してくれる。割と忙しいんだ」と笑います🌱



笑顔の利綱さん♪ 引退後にやせて「ガンのうわさがたった」とおもわず苦笑い

野菜づくりで 健康的に

野菜づくりにはまっている利綱さん🥕 土まみれの姿を見て驚かれる方もいるんだとか! 「元々は農家だから。野菜づくりはやっぱり楽しい。そして自分で作った野菜はおいしいね」と利綱さん♪ 畑を見学させていただきましたが大根、白菜、小松菜、春菊、ニンニクなど多くの野菜が立派に育っていました💖🌱 すでに春野菜の計画も立てているそうです👉 よく体を動かすようになったおかげか、現役時代よりなんと10~15キロほどやせたそう👀



「自分で採ったものを食べるのは農家のせいにく! 味が違うなと感じる」と話します!

実は鳥好き

自宅裏のニワトリ小屋！
採卵箱も手作りしたそうです！

昔チャボも飼っていたことがあるくらい「鳥が好き」という利綱さん 昨年⇒の8月から名古屋コーチンを飼い始めたそうです！12月頃から5羽いるメスが赤味がかった卵を産んでくれるようになったとのこと 1羽いるオスは毎朝4時半頃から鳴き始めるんだとか



年末に遊びに来ていたお孫さんも夢中で卵を採取 ひんぱんに周りをうろついてしまい「鳥はストレスを感じたみたいで、孫がいる間は卵をあまり産まなかったんだ」と笑います お孫さんは自分が採った卵でスクランブルエッグを作ってくれたそうです



佐藤

お孫さんはよく遊びに来るそうで、一緒に卓球をやるんだとか 現役を退いた際には「よくがんばりました！」という手書きの賞状をもらったそうです 素敵ですね

奥さんが手作りのお菓子を振る舞ってくれました♡
「ここにはお菓子屋さんもないじゃない？だから最近作るようになったの」とのこと
「ないなら自分で作る」精神がすばらしい



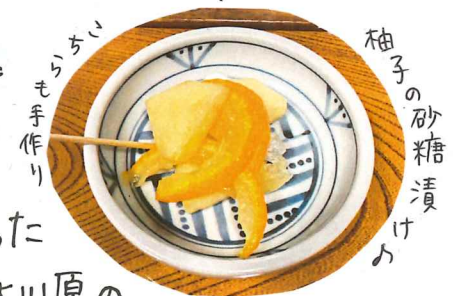
オートミールで作ったクッキー

優しい甘さです♡

「大川原」が戻ってきた



昨年は地区の方の助けで稲作も再開 田んぼに水が張った風景を見て「大川原が戻ってきた感じがした」としみじみ 大川原の数人で収穫祭をしたそうです 「うちの米をうちで食べるのは格別。米をつまみに酒が進むんだ」と笑顔をこぼします まさに「大川原での暮らしを楽しむ」利綱さん 終始うれしそうに話してくれました



も手作り

柚子の砂糖漬